

令和3年度

入学試験問題

学校法人 明星学園

浦和学院専門学校

看護学科

国語

(一般入試 III期)

[注意事項] (試験が始まる前に読んでおくこと。)

- 1 受験票は机の上に表示された受験番号の横におくこと。
- 2 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
- 3 解答用紙に受験番号、氏名を正確に記入すること。
- 4 下敷の使用は禁止する。
- 5 試験終了時に解答用紙と問題用紙は別々に回収する。
- 6 試験終了後は試験監督の指示に従って行動すること。

※ なお、試験中に気分が悪くなった場合は試験監督に申し出ること。

一次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

テレビや新聞の影響力がいかに強かろうと、個人が自由に使える時間は二四時間しかない。それ以外のメディア、たとえばネットワークに接する時間が増えれば、それまでのマスメディアと接触する時間は減るはずである。はたしてネットワークに接触する人の数・接触する時間が増加すれば、再び「オピニオン・リーダーの時代」が来るのであろうか。そもそもネットワークはどのようなチャネルとなりうるのだろうか。

実際のところ、ネットワークを情報の宝庫と無条件に讚美することもできなければ、「ゴミ箱と切って捨てることもできない。ネットワークで交換される情報は、多くは産地直送の「ナマモノ」である。すばらしい鮮度を保つものもあれば、雑菌にまみれた毒もある。それを活かせるかどうかは、素材に接した人の料理の仕方、味わい方次第である。

ネットワークの時代とは、情報の発信源と受信者とが「直接」交流してしまふ時代である。ここであえて「してしまふ」という表現を用いたのは、「直接」という状態には、利点のみならず欠点もあることを強調したいからだ。

八〇年代末から九〇年代前半にかけて連載された漫画b『沈黙の艦隊』(かわぐちかいじ作)は、国家の安全保障をめぐる国際政治をテーマとして扱い、山口那津男議員が衆議院内閣委員会で取り上げ、石原慎太郎が書評をおこなったことでも知られている。作品の①終バンでは、ネットワークによる直接民主制の可能性が描かれていた。その場面で狂言回しのな役割をになつた世界規模のテレビ網ACN経営者のデミル社長(団体・人物ともに架空)は、「いつか!世界中の情報がいかなる制約も受けず世界中の人々に届く時代が到来する!」と叫ぶ(『沈黙の艦隊』モーニングKC版第二二巻五四ページ)。

A 全世界の視聴者に情報を「直接」提供するターミナルという究極のマスメディアを演出したこの人物は、世界中の一億をこえる市民が自分たちだけの情報交換を始めるや、「俺は世界市民の前にいたはずだ!だが、今は彼らの後ろにいる!」(同第三二巻一九一ページ)という戸惑いを見せる。

もとより『沈黙の艦隊』は娯楽作品であつて、現実の国際政治の将来像を予測したものではないし、中には純粹に娯楽作品としての設定が多々置かれている。とはいへ、既存マスメディアとネットワークとを1 的にとらえ、なおかつネットワークによる世界レベルでの「直接」対話を肯定的に考えるなら、多かれ少なかれ『沈黙の艦隊』で描かれた状況、とりわけマスメディアを支配するものの困惑を、ネットワーク時代の「あるべき」姿と認識できるだろう。

ネットワークによって、理論上は世界中のあらゆる人が「直接」対話できるようになつた。これによって巨大な規模の「直接」民主制が成立する可能性がひらけた。多国籍企業の経営でも社員・経営者・株主が「直接」意見を交換し、国家においても国民の意思が「直接」反映されるようになる——ネットワークがなければ、そもそも物理的に不可能なことだ。

B、「直接」対話できるというのは、それほど理想的な状態なのだろうか。社会学者の大澤真幸は『電子メディア論』(新曜社)のなかで、電子メディアが実現しうる直接民主主義の可能性に対し、「そうなれば、——システムの全体の水準でいえば——法や政治的決定は、極度に不安定なものになるに違いない」と指摘する。個人個人の意見がまったく同一であることなど(めつたに)ないし、おなじ個人の意見があつても、つねに一定不変というわけではない。個々の意見が時間を置かずに結びつけられると、小さな「ゆらぎ」が増幅され、結果として世論や合意を形成で

きなくなってしまうのだ。

(a)世界規模で個人が「直接」対話できるようになるということは、個人が巨大な言論手段を持つことを意味する。評論家の立花隆はこれをマスメディアへの対抗手段として評価したが、別な見方をすれば、各個人が武装する状態、Cアメリカにおける個人の銃保持に類似性があるように思えてならない。(b)

アメリカで一般個人の銃の保持が認められるのは、自分の安全は自分で守る権利があると認識されているからだという。インターネットがもたらす言論手段を銃(の保持)になぞらえると、インターネットに対してd否定的な印象をもたらすかもしれないが、自分の言論を自分で守るという行為は、身体の安全を②自己^{セイ}衛^{エイ}する行為と本質的に同じであることは否定できない。

(c)そうである以上、ネットワークの参加者たちは、一方では「直接」の利点を模索し、また一方では「直接でない」ことの③自己^{セイ}衛^{エイ}害^{ガイ}を避ける方向に進むだろう。ネットワークでの交流が、テーマまたは主宰者を求心力とした〈場〉という単位で形成されることから考えるなら、その方向とは、それぞれの〈場〉における交流の中核に位置する人が、意見を代表することになる可能性が高いのではないか。(d)

これだけではオピニオン・リーダーと大差ないように思われるかもしれないが、ネットワーク上の〈場〉は従来の共同体に比べ、着脱がきわめて容易であり、〈場〉の参加者と意見代表との結びつきは強くない。D、マスメディアを背景とする「有名人」に比べると、〈場〉の意見代表の知名度はおおきな偏りを持つ。

メディアが発達していなかった時代、共同体の「^{ゲイトキーパー}門番」が世論を先導することがあった。マスメディアが登場してからは、オピニオン・リーダーが世論形成に影響を及ぼした。マスメディアが巨大な規模に発達してからは、メディア自体が影響力を行使するようになり、全国規模あるいは全世界規模の「有名人」が世論を引っ張ることもあった。そしてネットワーク時代には、個々の関心領域を単位として、^{ミニ・カリスマ}門番やオピニオン・リーダー、有名人とは異なる小教祖的な役割を持つ者が一種の④均^{ユウ}コ^{コウ}点^{テン}として出現するだろう。

江下雅之「ネットワーク社会の深層構造」

問一 点線部①～④のカタカナを漢字に直したときと同じ漢字を用いるものをあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 終バン【解答番号は1】

- a 彼女はバン走者として参加した。
- b 何とか遅れをバン回した。
- c 廉価バンを購入した。
- d バンに駒を並べた。
- e あのようなバン狂わせが起こるとは思わなかった。

② 自エイ[解答番号は2]

- a 地上波放送とエイ星中継。
- b 彼のエイ断には心から感謝した。
- c エイ利な刃物で切りつけた。
- d その本は彼に大きなエイ響を与えた。
- e 子孫繁エイを願った。

③ ヘイ害[解答番号は3]

- a ヘイの近くで事故があった。
- b 遮ヘイ物を取り除いた。
- c すっかり疲ヘイしてしまった。
- d 造ヘイ局について調べた。
- e 美術館がヘイ設されている。

④ 均コウ点[解答番号は4]

- a コウ式野球のボールを拾った。
- b 体の平コウを失った。
- c 彼の暮らしはまさに晴コウ雨読だ。
- d 雑誌に寄コウした。
- e 拮コウする二大勢力。

問二 空欄 A ～ D を埋めるのに最も適当な語を次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。同じ記号は一度しか使えません。[A は解答番号は5、B は解答番号は6、C は解答番号は7、D は解答番号は8]

- a 一方で
- b すなわち
- c ところが
- d しかし
- e また

問三 本文のある箇所からは次の一文が抜けています。元に戻す場合に最も適当な箇所を(a)～(e)の番号で答えなさい。[解答番号は9]

△結局のところ、「直接」も「直接でない」ことも、一方が他方に対して全面的にまさっているのではないのである。▽

問四 本文中の事例の中で、傍線部 a 「欠点」とは何か。最も適当なものを選べ。【解答番号は 10】

- a 世論に対し不信感を抱かせ、人々の警戒心をあおった結果、言論の自由が奪われることになるということ。
- b 世論の決定権を人任せにし、言論の自由を理由に各々が誹謗中傷ばかりをする結果になってしまうということ。
- c 世論を私的なものとし、言論で受けた攻撃はそのまま各々が引き受けなければならなくなるということ。
- d 世論の形成を困難にし、人々の警戒心をあおった結果、言論の自由が奪われることになるということ。
- e 世論の形成を困難にし、言論で受けた攻撃はそのまま各々が引き受けなければならなくなるということ。

問五 傍線部 b 『沈黙の艦隊』は何を示すために本文中に挙げられているか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は 11】

- a ネットワークの時代では、究極のマスメディアはどういう人物によって先導されるべきかを示すため。
- b ネットワークの時代では、マスメディアを支配するものが迎合していかなければならなくなるという可能性を示すため。
- c マスメディアによって支配された時代では、ネットワークはどのように活用していくべきなのかを示すため。
- d マスメディアによって支配された時代では、どれほど優れた作品が生み出されるのかという可能性を示すため。
- e マスメディアによって支配された時代では、現実の国際政治の将来像を予測することは不可能であるということを示すため。

問六 傍線部 c 「小さな「ゆらぎ」とはどういう状態を示すか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は12】

- a 一見同じに見える意見の一つ一つを微細に見比べれば差異や変化があり、ぴったり重なるものは何一つとしてないという状態。
- b 一見同じに見える意見の一つ一つを微細に見比べれば差異や変化があり、優劣の差が波のようであらわれているという状態。
- c 個人個人の意見は常に波のように不安定なものであり、人によっても差があるため、各々が自分の意見に自信がない状態。
- d 個人個人の意見は常に波のように不安定なものであり、人によっても差があるため、各々が相手の意見に依存している状態。
- e 各々が自分の言論を大切に守ろうとする主張の強さは個人差があるため、優劣の差が波のようであらわれているという状態。

問七 傍線部 d 「否定的な印象」とはここではどういうことか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。【解答番号は13】

- a 銃が政府の許可によって管理されるように、インターネットも明確な許可がない限り使用しない方が良いのだということ。
- b 銃が時に暴発することがあるように、インターネットもいつ牙をむくかわからないのだということ。
- c 銃が武装の手段に使われ人の命を奪うように、インターネットも武装の手段であり命を奪うために使われるのだということ。
- d 銃も使う人によって使用方法が異なるのと同様、インターネットも使われ方によっては十分な可能性を發揮しないおそれがあること。
- e 銃の保持が権利によって認められるのと同様、インターネットもまた権利の行使によってのみ使用が可能になると受け取られるおそれがあること。

問八 空欄 1 にあてはまる語として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。〔解答番号は 14〕

- a 肯定
- b 否定
- c 対立
- d 物理
- e 同一

問九 本文の内容と合致するものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。〔解答番号は 15〕

- a ネットワークの時代は人々が「直接」対話することを可能にし、多大なる恩恵のみもたらした。
- b 直接民主主義は世論を誤った方向に誘導し、人々を混乱に陥れる可能性がある。
- c 「直接」対話は人々が得たマスメディアへの対抗手段であり、評価できるものである。
- d 「直接」も「直接でない」ことも一長一短であるため、時と場合によって取捨選択が必要である。
- e ネットワーク時代にはかつて効力を発揮していた門番の力が再び求められている。

二 次の①～⑩の熟語の構成をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① 防疫〔解答番号は 16〕 ② 正邪〔解答番号は 17〕
 - ③ 自他〔解答番号は 18〕 ④ 危険〔解答番号は 19〕
 - ⑤ 邦画〔解答番号は 20〕 ⑥ 研磨〔解答番号は 21〕
 - ⑦ 高低〔解答番号は 22〕 ⑧ 威嚇〔解答番号は 23〕
 - ⑨ 冷房〔解答番号は 24〕 ⑩ 不屈〔解答番号は 25〕
- a 同じような意味の漢字を重ねたもの。
 - b 反対または対応の意味の漢字を重ねたもの。
 - c 上の字が下の字を修飾しているもの。
 - d 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの。
 - e 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの。

三 次の熟語の対義語をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 多弁[解答番号は 26] ② 顕著[解答番号は 27]

③ 繁忙[解答番号は 28] ④ 散文[解答番号は 29]

⑤ 継承[解答番号は 30]

a 寡黙 b 隱微 c 韻文 d 閑散 e 断絶

四 次の熟語の類義語をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 進退[解答番号は 31] ② 謹賀[解答番号は 32]

③ 傍觀[解答番号は 33] ④ 首相[解答番号は 34]

⑤ 雑踏[解答番号は 35]

a 宰相 b 混雜 c 去就 d 座視 e 恭賀

五 空欄に入る適語を次の語群から選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 泰然自[] [解答番号は 36] ② [] 目秀麗[] [解答番号は 37]

③ 牛[] 馬食[] [解答番号は 38] ④ [] 話休題[] [解答番号は 39]

⑤ 明鏡止[] [解答番号 40]

①	a	若	b	弱	c	寂	d	雀	e	尺
②	a	眉	b	美	c	辞	d	顔	e	仁
③	a	飲	b	食	c	歩	d	走	e	嚙
④	a	感	b	寛	c	觀	d	間	e	閑
⑤	a	風	b	月	c	火	d	水	e	土

六 空欄に入る通語を次の語群から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① □馬の友【解答番号は41】
- ② 煮え□を飲まされる【解答番号は42】
- ③ □は天下の回り物【解答番号は43】
- ④ □濁併せ呑む【解答番号は44】
- ⑤ 苦□を噛み潰したよう【解答番号は45】

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | a | 愛 | b | 旧 | c | 牛 | d | 早 | e | 竹 |
| ② | a | 薬 | b | 水 | c | 酒 | d | 汁 | e | 湯 |
| ③ | a | 宝 | b | 財 | c | 金 | d | 縁 | e | 子 |
| ④ | a | 汚 | b | 白 | c | 泥 | d | 清 | e | 澄 |
| ⑤ | a | 薬 | b | 虫 | c | 痛 | d | 毒 | e | 砂 |

七 次の①～⑤の傍線部の活用の種類として最も適当なものを次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じ記号を何度用いても構いません。

- ① 明日になれば雨はやむだろう。【解答番号は46】
- ② 直接会って確かめた方がいい。【解答番号は47】
- ③ まだ行かないのですか。【解答番号は48】
- ④ 部屋に入る時は、ノックをすること。【解答番号は49】
- ⑤ 赤ん坊がすやすやと眠る。【解答番号は50】

- a 未然形
- b 連用形
- c 終止形
- d 連体形
- e 仮定形